



つばさっ子

2013年 3月号



今月の行事



1日(金)		ひなまつり行事
2日(土)	午前 9:00~11:00	りす懇談会
5日(火)		きりんぞうお別れ遠足
9日(土)	午前 9:00~11:00	ひよこ懇談会
13日(水)	(卒園クラスのみ)	アトムつばさ合同遠足
15日(金)	午前 10:00~	お誕生日会
	午後 6:30~ 8:30	ぞう懇談会
16日(土)	午前 9:30~11:00	すもう大会(場所:アトム)
23日(土)	午前 9:30~11:00	卒園を祝う会

家庭保育ご協力をお願い

下記の日の行事へできるだけ多くの職員が参加したいと思っています。
当日仕事以外の方はできるだけ家庭保育をお願いします。

3/23(土) 卒園を祝う会

3/30(土) 新年度準備

4/1(月) 入園を祝う会

職員の異動(4月~)

年度替わりに伴い、アトム共同保育園へ異動になる職員は以下の5人です。

(保育士) 上野 由美子 川中 三和 宮下 絢 大野 京子

(給食室) 川田 幸子

異動になる職員の思いは、各クラスのページをご覧ください。

4月からの各クラスの担任発表は4月1日です。お楽しみに♪



事務室からのお知らせ

「新年度の提出物についてのお知らせ」を後日配布します。内容をよく読み、提出期限を守って頂きますようお願いいたします。

配布物: 新年度の提出物についてのお知らせ

家庭状況調査票 新年度の各家庭の保育時間の通知

新年度の保育用品について

新年度のクラス日報と学校保険の集金袋

新年度1回目懇談

きりん	4/ 6(土)	9:00-11:00
りす	4/13(土)	9:00-11:00
ぞう	4/19(金)	17:30-19:30
ぱんだ	4/20(土)	9:00-11:00
うさぎ	4/27(土)	9:00-11:00
ひよこ	5/11(土)	9:00-11:00

オニがやってきた(節分 2/1)

何日も前からオニが来たときのために、窓に柵の葉を貼り付け、オニに豆を投げつけられるよう練習し、各クラスで備えていました。しかし！当日実際オニが来るとどのクラスも大パニック。0・1歳児のクラスを周り、2・3歳児クラスへ最後はホールで安全域で待機していた4・5歳児のところへ。泣いてる子もいましたが、果敢にもオニへ豆を投げつける女の子もいました。オニは園庭でオニ踊りをしてから、門から帰っていきました。

オニは大阪体育大学の3人の学生
(芝田将大、大湾朝陽、市村将嗣)が引き受けてくれました。

オニ役を引き受けてくれた3名の学生さんの感想です

- ①泣き虫っ子がたくさんいた
- ②つばさの女の子は強い子ばかりだ
- ③みんなのお腹のオニは全部取ったよ
- ④最後のオニのダンスでみんなが見に来てくれなかったのはさみしかった

- ⑤オニを怖がりながらも折り紙などを持って来る姿がとてかわいかった
- ⑥最後のオニのダンスの時に子どもたちが怖がりすぎていたのか外まで見に来てくれなかったのがオニさん残念だったな

- ⑧子どもが思ったより泣きすぎた
- ⑨踊るところでも全然子どもが来なくて虚しオニは去って行きました
- ⑩純粹に怖がらせるのが楽しかった
- ⑪みんなのオニを持って帰ることができて良かったです



うさぎ・ぱんだの教室をを覗くオニ



オニが絶対来ない入ってこれない
ホールの待避場所で身をひそめるこどもたち

年度末総括の報告

市原悟子

2月10日（日曜日）9：00～13：00まで4時間かけて今年の保育の振り返りを行いました。

1)カリキュラムの振り返り

今年のカリキュラムを振り返り、削除、訂正するヶ所を出して、来年に向けてのカリキュラムを作成しました。4月のクラス懇談会で提示します。

2)行事の振り返り

保護者からのアンケート結果（100%回収）も加えながら2013年度の行事を決定しました。保育士の考えや重要ポイントなど協議に時間を費やしました。

・＝アンケートに書かれていた要望です。＊＝決定したことです

【入園を祝う会】

- ・親一緒にクラスごとの記念写真
- ・園歌募集は？
- ・在園生のダンス、歌などあれば
- ・入園式後の懇談良かった

- *①在園児からの歓迎出し物を考えます
- ②園歌募集しますのでは是非考えて下さい
- ③入園式後新保護者対象の懇談会を行います

【卒園を祝う会】

- ・担任によるメッセージ、母へのメッセージ良かった
- ・子どもの出し物良かった
- ・スライドショー
- ・きりんからのお別れの言葉

- *卒園を祝う会の内容は当日お楽しみということで明かせません
- ぞうぐみ以外のクラスで見学希望の方は日報にて知らせて下さい

【きりん・ぞう遠足】【お別れ遠足】

- ・公園、動物園楽しめる場所
- ・バスを使用して遠い所へ
- ・子どもたちでのおやつのお買い物が良かった
- ・みさき公園 電車使用



- *春の遠足は4, 5歳児近辺でお弁当持参（5月21日学校の創立記念日）
- *5歳児対象 卒園前のお別れ遠足1回 秋の遠足＝アトムと合同でバス使用

【祖父母交流会】

- ・よく知らないのですがあまり必要性を感じません
- ・祖母に評判が良かった ・1回で良い
- ・必要なのかよくわからない ・土曜仕事の為日曜日に
- ・自分の祖母は参加を望んでいないのでいらない？
- ・主旨は良いが仕事で参加できなかった



***回数、日時は只今検討中です。3月末には決定します**

【父親懇談会】

- ・回数を増やしてほしい ・昼の開催、 ・祖父母交流会風
- ・仕事の都合で参加できない ・親子まつりとジョイント =両親交流会
- ・スライド希望 ・開催曜日、時間帯変えて
- ・参加人数が少ないようならいらない？ ・主旨は良いが仕事で参加できなかった
- ・あれで十分 ・父親参観なら子どもの為と思って参加するのでは？
- ・参加可能のアンケートをとっては？

***回数、日時は只今検討中です。3月末には決定します**

【お泊り保育】

- ・キャンプファイアーをやっては？
- ・探検ごっこや楽しいこといっぱい記憶に残ると思う

***保護者に夜警をお願いしていましたが、つばさの建物は安全なので今年から夜警は取りやめとします。お泊り保育は子どもの体調管理、不安にさせないためのフォローが必要で職員は一睡もできない状況で大きな負担となっているのも現状です。**

楽しい企画なので中止にはしたくない。負担にならないように20時までの取り組みとして宿泊はしないとの提案があったが、議論の結果2013年度はお泊りをする方向で決定しました。キャンプファイアーは木造建築の為、万が一を想定して行いません。

【節分】

- ・発達段階に合わせ、なぜ鬼がやってきて豆まきをするのか理解できるように説明してやったら
- ・リアルな節分良いと思う



***大阪体育大学生にオニに変装してもらい本格的なオニを演出します**

【ひなまつり】

- ・端午の節句、兜を出してほしい（子どもの希望）
- ・子どもたちがお雛様、お内裏様になって写真は？



*** 兜、お雛様を出して飾ります 写真は検討します**

【親子まつり】

- ・お店屋さんごっこ子どもたちが作った手作りの物（毛糸で焼きそば、画用紙で野菜）をみんなで買ったり、自分たちでお財布づくり
- ・なくても良いか
- ・上の子を連れてきて良いと言われたが実際連れて行くと参加できないに等しい。参加させないほうが良い
- ・グループ分けが工夫されていた他クラスの保育室をみれ交流もでき良かった

*** 2012年度の取り組みを参考にしながら、実行委員会で内容を検討します**

【お月見会】

- ・食べる量増やしてほしい
- ・交流できる場所設定
- ・満月前後
- ・もう少し早い食事時間
- ・お月さまが出ている時期が良いですね
- ・おにぎりの持ち込みをさせてほしい
- ・紙芝居ウロウロ状態だった他の取り組みにしてほしい
- ・子どものみで良いのでは？集まるのは大変
- ・お月見会家ですることないので子どもたちに良い・保護者の劇があっても
- ・保護者参加、夕食もあり月はみれなかったが思い出に残った。
- ・良かったがクラス単位でテーブル使用は？
- ・紙芝居よくわからなかった
- ・子どもたちでのお月見の遊び
- ・子どもに合奏や劇をさせては？

*** 紙芝居、2013年度は行いません。出し物、料理なども今後検討します**

【クリスマス会】

- ・クリスマスの本当の意味、物語を紹介したら。宗教的にならない範囲で
- ・保護者も参加したい
- ・わが子は夢をもって参加できて良かった
- ・子ども達「サンタがな」と大興奮とても楽しかったのだと思います。今年は参加したいです
- ・金額決めてや保護者が手作りでプレゼント交換
- ・子どもたちの劇もっとちゃんとさせてほしい。するならもっと練習した方が良い。子ども参加型にした方が良い（ダンス、歌）

- ・保護者から少額集めて一人ずつにお菓子のプレゼント

***実行委員会で検討します**

【運動会】

- ・競技（かけっこ）もう少しある方が良い
- ・マラソン大会つばさが丘地区を走る
- ・0～2歳児の参加無理？
- ・日曜日希望
- ・団体競技（踊り）を増やして
- ・畳のぼりを是非！
- ・良かったがクラス対抗競技がもっとあれば
- ・職員の子どもの日程に合わさずつばさに通園している子どもに合わせて日程組んでほしい
- ・ダンスがみたい



***基本的に運動会は今後も園庭で行いたいと思います。主に3点の理由です。**

- ①非日常の多くの観客の前で行う運動会なので子どもの緊張を少なくしたい
ので慣れた場所で
- ②昨年、園庭で行い、子どもの顔、表情が見える距離感が良かったとの感想が多く聞かれた
- ③隣の2号公園を借りることも考えられるが、広い場所では音響のボリュームを上げなければならない。近隣の方の迷惑になる

***0～5歳児の子どもの参加を希望する意見もありますが、今年は4，5歳児のみとします。**

理由は

- ①低年齢の子どもにとって非日常の緊張の体験は必要ではないと考えます。
自分の意志と無関係に強制される体験はなるべく少ない方がいいのです。恥ずかしい、見られたくないと思っても泣くしか表現できない0，1，2歳児の年齢です。
- ②3歳児の子どもは目的が明確にできなくて、自分をコントロールすることが難しく緊張の方が多く楽しむことができません。見学参加という形で是非応援してあげてください

***出し物についての見解をお伝えします。**

子どもたちの出し物を期待する（可愛い姿、頑張る姿）を見たいという保護者の思いもわかりますが、どうか子どもの気持ちになって考えてみてください。

一人一人がこれをしてほしいという欲求のないことを全員で行うためには、強制しかありません。楽しめる子どもは良いのですが、嫌がる子どもには苦痛しかなく、嫌がる子どもを叱るか、なだめるか保育士も四苦八苦です。好きな遊びを邪魔されずにほしい年齢の子どもたちにとって、したくない練習を強制されることは何の意味もありません。

「やりたくないこともさせないとわがままな子どもになる」「学校に行つて嫌なことから逃げる子になる」ということもよく聞きます。自分に置き換えて考えてみて下さい。保育園、幼稚園時代の運動会がその後の人生に決定づけになっていますか？0歳から保育園で過ごす子どもたちだから、大人の管理下に置かれ大人の都合に合わず生活を送らせたくないのです。たった一日の運動会の為に職員、子どもがどれだけ苦痛な時間を過ごすことになるのでしょうか。大人の満足の為の運動会ではなく、出来栄は気にしない子どもが楽しむ運動会を今年も考えたいと思います。

*日程は小学校の運動会と重ならない日程で決定しています。
職員の子も優先ではありませんのでご理解下さい。

【その他】

- ・保育園大好きでいつも喜んでます。
2013年もお任せさせていただきたいと思います
- ・生活発表会があると楽しみ
- ・親子クッキング
- ・つばさの行事大好き、今後とも親子共々満喫したい
- ・遠足も散歩も少ない
- ・大きなプールに連れて行ってあげて欲しかった



アンケートにご協力いただきましてありがとうございます。行事は保育士の実行委員会形式で取り組みたいと思っておりますが保護者会とのタイアップも考えています。ご協力よろしくお願い致します。

3)各クラスの保育を振り返る

事前に各クラスの評価を全員で文章化、その資料をみながら質疑応答形式で行いました。

四月の混乱期を思い出し、一つひとつの行事での子どもの様子などを出し合い子どもも大人も無事一年間過ごせたことに安堵し、子どもの成長を確認できました。

4)職員ひとり一人の一年間を振り返る

ドタバタの日常だったけど、楽しく過ごせた一年間だったと言う感想が多く、パートナーに感謝の気持ちを表わし互いに労をねぎらうことが出来ました。

来年への課題も明確にして決意新たな来年度を迎えられそうです。

ほぼ予定時間で終了し、沸騰気味の頭を冷ましに全員でカラオケに行きました。



今年のスタート私には大きく四つの不安がありました。

1、子どものケガ

これは毎年のことですが新園舎なので特に不安になりました。新年にすることは「どうかケガがないようにお守り下さい」とお祈りします。無神論者に近いのに神にもすがり気持です。

今年度二月末で脱臼三件、肘の打撲一件、歯茎打撲一件、鼻打撲一件の六件でした。この件数は最少です。

子どもがけがするたびに、他の子どもにもどうしてケガになったかを説明し、防止策を考えています。

2、出入り自由な園庭なので不審者の侵入

幸いなことに一度も危険な出来事はありませんでした。

園庭開放に来る家庭育児の親子、小学生などが気軽に遊びにくるようになりました。

3、近隣住民からの苦情

地域の人達から邪魔者、厄介者とレッテル貼られたら子どもたちがこの地域でのびのび過ごせなくなります。そのようなことのないように気をつけてきました。お陰様で一度も怒鳴り込まれることはありませんでした。反対に園庭の周囲の花壇作りをボランティアでしていただく方も多数いて本当にありがたかったです。

4、保護者からの苦情

一方的なわがまま、勝手な要求や筋の通らない苦情は一件もありませんでした。四月当初、新しい保護者の人柄が全くわからないので、どうなるのか恐怖に近いものがありました。何かと責任追及してくるのでは？とんでもないことを言うてるのでは？職員がそのことで疲労困憊して退職に追い込まれることにならないか？などドキドキしながらの日々でした。でも行事を一つひとつ重ねるうちに保護者との会話も増えそんな心配は無用とを感じるようになりました。

全国色々な地域に行く機会があり他園の様子も聞きます。保護者をお客様の様に扱い、保護者からのクレームがくると職員が園長に一方的に叱られる。保護者と職員が直接話することもない。だから自分の主張を考え直す機会がないなどの園が多いようです。つばさは保護者も職員も未熟を自覚して、大人同士共に物事を考え合い成長していける関係づくりに重点を置いていることが幸いしていると思いました。

学校の教師が親からのクレームに対応し精神疲労で休職に追い込まれるケースが多いと聞くにつれつばさではそのような例がないように今後も大人同士の対話に力を入れていきたいと思えます。

四つの不安はありがたいことに全てはずれで終えようとしていることに感謝します。

来年もどうぞよろしくお願い致します。

今年以下の講演、授業を引き受けました。

(市 原)

- 和歌山高等看護学校 泉大津学童指導員研修
- 和歌山大学生涯学習地域子育てプロジェクト研修
- 和歌山子育て講演会 (かつらぎ、由良、)
- 全国高校PTA全国大会研修 高松げんき保育園職員研修
- 日根野高校PTA研修 熊取ホームスタート研修
- 和歌山那智勝浦職員研修
- チャイルドネット保育士、幼稚園教諭研修
- 有田郡PTA研修



(仲 嶺)

- 福岡県公立幼稚園長・職員人権教育研修

(講演感想一部)

つばさ共同保育園見学者

・今日のお話の中で、「自分が納得しているかどうかを大切にしている」という言葉がとても印象的でした。

・保育士の仕事をしている者です。ケンカなどのトラブルになると、時間的な事もあり、すぐおとなの都合のような形で「ごめんなさい」とお互いあやまるよう話し合っています。今日の講座を参考に、子どもたちが心から納得いく話し合いができたと思います。

・日々の保育の中で頭を悩ませることが多かったのですが、先生のお話を聞いて、もっと保育(子どもの成長)を楽しめる保育士になればと考えました。おとなの都合で様々な我慢をさせていることは、見て見ぬふりだったと反省します。あたたかくたくましい子どもが育つよう心掛けていきたいと思います。

	見学者
4月	アトムOB保護者
	アトムOB保育士
6月	つばさ地域の母親
	NPOダッシュ菰田 熊取町民生委員
7月	熊取町初任者研修5名
	福岡 社会教育主事
	和歌山 社会教育担当 熊取図書館
8月	日本福祉大学学生 5名
	ひとなる書房 松井
	NHK 安保
9月	佐賀西九州短大 5名
	新潟 手島
10月	アトムOB保護者
	読売新聞取材 大広 幻冬舎
	お茶の水女子 3名
12月	日本福祉大学 7名
	梅花女子大 20名
	福井県 野中
2月	福島県 2名
	日本福祉大学 20名



2012年度職員研修

名前	研修内容
上野	5/27 みんなで保育・子育てを考える集会「新システムで子どもは守れるのか」 「保育に役立つ歌・リズム」 8/19 全国保育団体合同研究集会「保育の質を子どもの視点から考える」[子どもの育ちと食文化] 11/25 げんき保育園見学
岡本	5/27 みんなで保育・子育てを考える集会「0歳児の保育」
川中	11/ 2 岸和田支援学校 学校見学・学校教育活動の説明 11/25 げんき保育園見学
宮下	5/27 みんなで保育・子育てを考える集会「親子で楽しむつながりあそび・うた」 「もう中堅と言われるけれど」 8/19 全国保育団体合同研究集会「保育にいかす手遊び・わらべうた」 「保育のなかにもっとあそびを」
高木	5/27 みんなで保育・子育てを考える集会「1歳児の保育」 8/19 全国保育団体合同研究集会「0・1・2歳児の発達と保育」「0・1・2歳児の保育をつくる」 11/25 げんき保育園見学保育園見学
上原	5/27 みんなで保育・子育てを考える集会「子どもの発達と気になる子の対応・遊びを学ぼう」 8/19 全国保育団体合同研究集会「障害のある子どもの保育」 10/17 佐野支援学校 授業見学・教育活動についての説明 11/14 熊取町研修「子どもの実態を踏まえた指導計画・月案・日誌等の記録(そのねらいとポイント)」 11/25 げんき保育園見学 12/ 5 市町村保育担当職員等研修「障害のある子の理解と個別支援計画」
谷野	5/27 みんなで保育・子育てを考える集会「2歳児の保育」
烏野	8/19 全国保育団体合同研究集会「3・4・5歳児の発達と保育」 「保育で困ったときに立ち返りたい発達の視点」
山本	5/27 みんなで保育・子育てを考える集会「どうする？ 幼保一体化」 8/19 全国保育団体合同研究集会「身体づくりと体育的活動」 11/14 熊取町研修「子どもの実態を踏まえた指導計画・月案・日誌等の記録(そのねらいとポイント)」 11/25 げんき保育園見学 12/ 5 市町村保育担当職員等研修「障害のあるこの理解と個別支援計画」
大野	5/27 みんなで保育・子育てを考える集会「新システムで子どもは守れるのか」 8/19 全国保育団体合同研究集会「子どもの生活と異年齢保育」 11/25 げんき保育園見学 12/ 7 市町村保育担当職員等研修「子どもの目線に立った保育講座」
一森	5/27 みんなで保育・子育てを考える集会「民間保育園のその後」 8/19 全国保育団体合同研究集会「一時保育の現状と課題」
吉尾	5/27 みんなで保育・子育てを考える集会「障害をもつ子の保育」 8/19 全国保育団体合同研究集会「保育園の子育て支援活動」
村井	6/15 感染症・食中毒予防対策講習会
川田	8/19 全国保育団体合同研究集会「子どもの発達と給食」 11/25 げんき保育園見学

野中航平のつばさ日記

野中航平

自己紹介

はじめまして、二月の七日からパンダ組とうさぎ組にボランティアにはいらせてもらっていた、福井の北陸高校三年の野中航平といます。

つばさに来るきっかけ

以前から保育所のボランティアを希望していたところで、母が市原先生に講演をお願いしたご縁で、来させていただくことになりました。

つばさ第1日目

正直、市原先生に来てもいいよと言っていただけで大阪に飛び出してきてしまったので、よく考えてみると僕は保育所での仕事がどんなものなのかまったく知らないことに気が付いてしまい、頭の中で「どうしようどうしよう」と、くり返ししながら園に到着しました。

しかし、パンダ組の部屋に入ったとたん、子どもたちが激しく迎え入れてくれて、とっても救われました。

子どもに感じたこと

三週間ほどいただけなのですが、僕とパンダ・うさぎのみんなは良い友人になりました。それは、みんなが僕を年齢で線引きせず、対等にあたたく受け入れてくれたからです。僕は今回のボランティアでこういった子どもたちの生真面目なほどにフェアな関係に何度も助けられました。

子どもたちは日々とっても真面目です。いつも全力です。

僕は自分がいつから手を抜くことをおぼえたのだろうと、少し情けなくなりました。

年度末総括に参加して

今年度の年度末総括に居ただけではありますが、僕も参加させていただきました。

それは今まで僕が体験したことのない、とても真剣で前を向いた話し合いでした。

はじめは聞いているだけだったのですが、気が付いたら僕も真剣に考えさせられていたほど熱い話し合いで、僕は仕事ってこんなに真剣にして良いんだな、と思えてうれしくなりました。

今回のボランティアで、僕は保育士と言う仕事がこんなに厳しい仕事だと初めて知りました。常に「人の子どもを預かる」と言う緊張感の中で、常に全力な子どもたちと遊ぶのは体力的にも精神的にもかなりしんどかったです。

そんな中で子どもに真剣に向き合い、保護者の皆さんと深く理解し合おうと努力されているつばさの皆さんはとてもかっこ良くて、憧れました。

最後に

僕は今回のボランティアでたくさんのもをもらえた気がします。

一つは小さな友人がたくさんできたことです。

もう一つは、真剣に何かをしている人たちの中に入れてもらえたことです。

真剣に自分の仕事に向き合う喜びを教えてください、僕はこれからたくさんの方が更に楽しくなりそうです。

忙しい中、突然やってきた怪しい高校生をあたたかく迎え入れて下さったつばさの職員の皆さん、子どもたち、保護者の皆さん、本当にありがとうございました。僕はとてもうれしかったです。